

神戸大学法科大学院生用

ミャンマーのインターン シッププログラム

2017年9月14日

SAGA国際法律事務所

(SAGA ASIA Consulting Co., Ltd.)

SAGA国際法律事務所ヤンゴンオフィスの概要

- ▶ 代表 弁護士 堤 雄史
- ▶ 体制
 - 日本人弁護士2名
 - ミャンマー人弁護士7名
 - パラリーガル8名（日本人3名、ミャンマー人6名）
- ▶ 主な業務
 - ① 進出前の段階における各業種の外資規制や許認可制度のリサーチ、投資や事業スキームの適法性の確認
 - ② 進出時の会社設立手続（会社法に基づく現地法人の設立、会社法に基づく支店の設立、外国投資法に基づく会社の設立、経済特区法に基づく会社の設立）
 - ③ 各種契約書の作成（合弁契約書、売買契約書等）労務、紛争解決、M&A、各種法律相談等
 - ④ 翻訳業務、商標登記
- ▶ 関連事務所
 - バンコク：TNY国際法律事務所（TNY Legal Co., Ltd.）。クアラルンプール：TNY Consulting (Malaysia) Sdn. Bhd.。大阪：永田国際特許事務所。



第1. インターンシツ プの概要

インターン受入れの目的

ミャンマーにおける日系法律事務所の業務やミャンマーのメンバーと一緒に仕事を行う経験を通じて、海外における働き方や日本人の存在意義を学ぶ。また、現地での生活を通して、ミャンマーの文化や日本との違いなどを学ぶ。

将来、海外（特にミャンマー）で働く人材の育成に寄与したいと考えています。

したがって、将来は海外で働くことを検討している人を積極的に受け入れます。

インターンまでに行って頂きたい事項

1. ジェトロのHP

以下のジェトロのHPに掲載されているミャンマーの基本情報、進出方法など基本的事項についてはご自身で読み込んで来て頂くようお願いします。

<https://www.jetro.go.jp/worldtop/asia/mm/fdi/>

2. 当事務所のHP

当事務所のHPに当事務所の基本的な業務内容やミャンマー関連の情報を掲載しておりますのでこちらにも事前に目を通して下さい。

<http://www.sagaasialaw.com/>

3. 英語力の向上

原則として、業務は英語で行うため、できる限り英語力を向上させた上でお越し下さい。

基本事項

1. 業務時間

月曜日～金曜日（午前9時～午後5時30分）

2. 勤務場所

オフィス（#712, 7th Floor, La Pyayt Wun Plaza, No. 37, Alanpya Pagoda Road, Dagon Township, Yangon, Myanmar）

3. 言語

社内の公用語は英語（ミャンマーメンバーは基本的にミャンマー語及び英語のみであり、日本語は話せないため）

4. 服装

男性の場合、パンツにシャツのスタイル又はロンジー（ミャンマーの民族衣装）であれば問題ありません。ネクタイやジャケットは普段は不要ですが、1着はあった方が良いでしょう。

女性の場合、オフィスカジュアル又はロンジーであれば問題ありません。ジャケットは普段は不要ですが、1着はあった方が良いでしょう。

インターンの受け入れ実績

2015年9月以降（2017年9月11日時点）

- ▶ 日本人の受入人数 13名
- 神戸大学、東京大学、慶應義塾大学、早稲田大学、京都大学、豊田工業大学、Essec Business School
- ▶ ミャンマー人の受入人数 22名
- ヤンゴン大学、ダゴン大学、ヤンゴン外国語大学
- ▶ リクルートキャリア社が実施するインターンプログラムGLIP（<https://www.recruitcareer.co.jp/glip/>）の受入れ企業として参加

過去に受け入れたインターン生



インターンの主な業務

1. 法令のリーサーチ業務
2. 英語と日本語の翻訳業務
3. 法令の解説記事作成のドラフト
4. 過去の案件のリーサーチ
5. マーケティングの補助
6. 所内でのプレゼンテーション

インターン期間中の実施予定行事

1. ティラワ（経済特区）にある日系企業の工場訪問
2. ミャンマーで活動している国連機関（ILOなど）又はNGOの訪問
3. ミャンマーの政府機関（DICAなど）訪問
4. 事務所のメンバー全員での食事会
5. ミャンマーに駐在する日系企業の駐在員の方との食事会

食事会及び事務所旅行の写真



第2. ミャンマーの生 活

治安

アジアの他国と比較しても、ミャンマーの治安は良い方です。

1人での移動も特に危険はありません。

しかし、夜9時以降にタクシーを利用する場合は、慣れないうちはなるべく知り合いなど複数で利用するようにして下さい。

インターン中の滞在先としてお勧めのホテル

いずれもオフィスから徒歩10分以内の距離のホテルとなります。

▶ 高級ホテル（1万円以上）

Park Royal Hotel

<https://www.parkroyalhotels.com/en/hotels-resorts/myanmar/yangon.html>

▶ 中級ホテル（5千円以上1万円以下）

G Hotel

<http://www.hotels-g.com/hotels/hotel-g-yangon/>

Clover City Hotel

http://www.cloverhotelsgroup.com/?a=subhotel&hotel_id=1

Hotel@Yangon Heritage

<http://www.hotelyangonheritage.com/>

▶ ドミトリータイプのホテル（2千円以下）

Scott@31st Street Hostel

<http://scotthostelyangon.com/>

食事

ヤンゴンには様々な国のレストランがあり、値段や味に応じて色々な料理が楽しめます。

オフィス近くには、ミャンマー料理屋、日本食屋、タイ料理屋、鍋屋、カフェなどがあります。

アジアらしく、屋台も道端に出ておりますが、衛生面は悪くお腹をこわす可能性があるためお勧めしません。



観光地（ヤンゴン）

- ・ シュエダゴンパゴダ
- ・ ボージョー・アウンサン・マーケット
- ・ タウッチャン戦没者墓地
- ・ カンドーチ湖周辺



観光地（ミャンマー）

- ・バガン
- ・インレー湖
- ・チャイティーヨー
- ・マンダレー
- ・ウーベイン橋
- ・ガパリ
- ・コートタウン



観光地（近隣国）

ミャンマーから、タイ、ベトナム、マレーシア、ネパールなどの近隣諸国へは直行便が飛んでいるため、週末を利用して行くことも可能です。

ミャンマー以外のアジア各国に行くことは、比較対象ができることで更にミャンマー及びアジアへの理解を深めることにつながります。

またタイ、マレーシアには弊社の関連事務所があるため、事務所見学や、時間が合えば現地で働く弁護士に話を聞くこともできます。

第3．過去のインター ン生のメッセージ

1.



東京大学法科大学院 田代夕貴さん

SAGAのインターンは、私の将来の進路や、弁護士としての理想像を見直す、かけがえのない機会となりました。

インターンでは、堤先生やスタッフの皆さんの十分なサポートの下、英文契約書作成や、新しくできた法律のリサーチ、意見書の作成、JETO委託の調査のアップデート等、今そのときに動いているお仕事の中心的部分を任せただけなので、新興国で法的業務を行う醍醐味ややりがいを十二分に学ぶことができました。

また、堤先生から、自分の事務所を立ち上げられた経緯や、これからの展望をお話していただき、

堤先生のように、長期的に、本気でその国に関わっていけたらいいなと強く思いました。

また、SAGAのメンバーは、本当に素敵な優しい方ばかりで、ミャンマー人スタッフと日本人スタッフがー丸となって明るく楽しく働いていて、毎日、事務所に行くのがとても幸せでした。

インターンを検討している皆さん、SAGAでのインターンは本当におすすめです。是非チャレンジしてみてください。

2.



慶應大学 阿部将大さん

私は大学3年間を終えて、休学しミャンマーで生活してみたいという思いでSAGA国際法律事務所のインターンを見つけアプライしました。ここではミャンマー法令DB事業の担当者として、法令の取りまとめや校正をミャンマー人スタッフと共に行いました。同僚は非常に気さくで、毎回ランチを一緒に食べようと誘ってくれたので全くバリアはありませんでした。代表の堤先生はミャンマーに進出する多くの企業との関わりがあるため、そのような繋がりから、私に勉強会等への参加を薦めて頂きました。3ヶ月の勤務でしたが、非常に学びの多いものになりました。司法は未熟なミャンマーですが成長する最中の国を見るにはとてもよい選択だと思います。

3.



神戸大学法科大学院3年 喜友名朝之さん

私は2017年2月6日から24日までの約3週間、SAGA国際法律事務所でインターンをさせて頂きました。

以前から海外特に東南アジアでの仕事に興味があり、東南アジア諸国への派遣プログラムに参加したりしていたのですが、「最後のフロンティア」と言われ近年民主化の流れで目覚ましい発展を遂げているミャンマーには訪れたことがなく、海外スタートアップ事業への支援等に関心があった私としては是非ともその実情を肌で感じておきたいという動機から、インターンを受け入れて頂きました。

事務所では、Myanmar Timesや改正会社法の翻訳、事務所PR動画の作成、スタートアップに関する法規制のリサーチ等をさせて頂きましたが、その中でミャンマーの複雑（怪奇）な法規制や法慣習、社会実態の一端を学ぶことができました。また、所の皆さんには温かく受け入れていただき、インターン期間中非常に楽しく過ごすことができました。

複数の日本人・ミャンマー人弁護士が協力し現地でのニーズに応えるSAGAでインターンできたことは貴重な経験であるとともに、私の将来像を左右するような重要な機会であったと確信しています。

4 .



豊田工業大学 十文字小夏さん

進路に悩んでいた私は大学を一年間休学し、そのうちの2か月間をSAGAでインターンすることに決めました。“ミャンマーの法律事務所”という環境で、何がしたいか、インターン後どうなりたいのか等を事前にあまり考えていなかったため、当初は目的やモチベーションを失い、とても辛かったです。しかし、周囲の方々からのアドバイスや協力もあり、短い期間ではありましたが、ある程度仕事を任せていただくことで少し自信もつけることができました。また、自分の専門外の分野に触れるという、普通なら中々できない貴重な経験や、海外で現地の人たちと働くという経験が、社会に出る前にできて、本当に濃く充実したインターンでした。

5.



ESSEC Business School Global 柴さやかさん

- ▶ **マーケティング力の向上**
(海外企業、国内企業への営業を担当していたため)
 - ▶ **コミュニケーション力の向上**
(ミャンマーメンバーとコミュニケーションを多くとる機会が多々あったため)
 - ▶ **調整力の向上**
(プロジェクトを進めるにあたり社内外の方々との調整が必要な機会が多々あったため)
 - ▶ **ビジネス英語の向上**
(普段のアカデミックな英語ではなく、実践的な英語を日々使うため)
- 「ミャンマー」×「日本企業の海外支援」素晴らしい環境で、素晴らしい仲間と大変ながらも貴重な経験ができると思います！

お問合せ先

- ▶ ミャンマー
- SAGA国際法律事務所ヤンゴンオフィス (SAGA ASIA Consulting Co., Ltd.)
- #712, 7th Floor, La Pyayt Wun Plaza, No. 37, Alanpya Pagoda Road, Dagon Township, Yangon, Myanmar
- TEL +95(0)1 382 527(Office)
- <http://www.sagaasialaw.com/>
- Facebook: [fb.me/sagaasiaconsulting](https://www.facebook.com/sagaasiaconsulting)
- ▶ **Email: info@sagaasialaw.com**